



## 大垣照子 議員

# 地籍調査会検指摘時 感情を害することがあったのでは

**町長** 反省すべき点があったと  
思っています



**問** 本町における地籍調査国庫補助金の不正受給が、NHKの全国ニュースで10月2日報道され、皆驚いた。会計検査院の指摘時、町の対応はどのような実態だったのか。

**答** 調査官から「法令等合規性の点から、不適切な事態があり今後、国交省の見解等も聞き、検討したい」との指摘を受けたのが発端。その後、県の指導も受けながら、誠実な対応をしてきました。突然の報道は、事前連絡もなくびっくりしました。

**問** その時、感情を書す

るようなことがあったのではないかと。町長の議会説明では、県で聞いても「他の自治体でも同じようなやり方をしている」ということだったが、ならば、なぜ、本町のみが不正があったように報道されたのか。

**答** 他の自治体も同実施工程で作業をしていることは間違いない。県への確認では、本町と同様な不適切な事案はないといふことです。

**問** 不正報道はずっと残り、本町は「まともに仕事をしていない」と受け取られる。この不名誉な事についてどう考えるか。

**答** 基本的には、不適切で虚偽報告。会計処理をキチンとしていなかった。私自身は不正認識は持っていないが、大変問題であったと思っています。NHKの取材時、県とのやり取りもあり、ノーコメントとした事で、NHKは会見のコメントのみ放送し、今思えば大変残念。反省すべき点があったと思っています。

**問** 不正受給と不適切受

給、随分言葉の重みに違いがある。その後、不正報道したマスメディアに対し、キチンと説明したのか。

**答** 最近の会計検査院は、少しでもミスがあれば全額返還のようです。NHKに対しては、名誉毀損とかが考えましたがこちらの取材対応にも問題があり、抗議や撤回要求はしていません。

**問** 一度このような問題が起こると、住民の皆さんから不信感を持たれる。キチンとやること。返還額については、1億5千万円との報道もある。国からの正式な提示は、

**答** 刷知事に、再発の防止策等の報告書を提出し受理されました。今後、返還報告書の内容について県・国と協議をし、最終的な返還命令は来年2月下旬〜3月上旬が予定され、3月議会には報告できると思っています。

**問** 返還額について住民の方から「このために更に税金アップは困る」との声がある。返還財源をどう考えているのか。

**答** 財政調整基金を取り崩し充てたい。貴重な基金をこういう事に使わざるを得なくなった事に、議会や町民の皆さまに深くお詫びをしたい。

**問** 返還は一括か、当初言われていた5年分割か。

**答** 分割納付は例がなく、県も一括返還され、繰を正すためにも一括返済の方向で検討したい。

**問** 大きな返還金額だが、住民感情をどう考えるか。

**答** 心から深くお詫びを申し上げるしかない。全職員挙げ職務に取り込む決意を新たにし、その姿勢をお示しすることで、住民の皆さんの信頼を取り戻したい。

**問** 一般的な民間企業であれば、これほど大きな赤を出せば、倒産という厳しい結果が待っている。住民は、真面目に納税している。返還額の発生は、納税者への裏切り行為、町長としての責任をどう取るのか。

**答** 最終的な返還額等が確定したら、私自身を含め関係者の処分を予定しています。